

平成26年第9回函館市教育委員会定例会 会議録

- 1 日 時 平成26年9月24日（水） 午後3時
- 2 場 所 教育委員室
- 3 出席委員 橋田委員長，河村委員，小葉松委員，佐藤委員，山本委員
- 4 欠席委員
- 5 事務局 政田生涯学習部長，小山学校教育部長，平井生涯学習部次長，
對馬生涯学習部次長，阿部管理課長
- 6 傍聴者 なし

7 付議事項

- 日程第1 議案第1号 平成26年度教育委員会の事務の点検および評価報告書（案）の決定に関し，議決を求めることについて
- 日程第2 議案第2号 函館市立幼稚園の保育料及び入園料条例施行規則の一部改正に関し，議決を求めることについて
- 日程第3 議案第3号 函館市指定文化財の指定に関し，議決を求めることについて

■橋田委員長

- 開会宣言 午後3時
- 議事録署名人に，小葉松委員，佐藤委員を選任。
- 本日の日程のうち，日程第1，議案第1号「平成26年度教育委員会の事務の点検および評価報告書（案）の決定に関し，議決を求めることについて」を「秘密会」としたいがいかがか。
- 異議がないので，秘密会とさせていただきます。
- それでは，日程第1，議案第1号「平成26年度教育委員会の事務の点検および評価報告書（案）の決定に関し，議決を求めることについて」を諮る。

（秘密会につき，会議録省略）

■橋田委員長

- 議案第1号については，原案のとおり可決する。
- 次に，日程第2，議案第2号「函館市立幼稚園の保育料及び入園料条例施行規則の一部改正に関し，議決を求めることについて」を諮る。

■学校教育部長

- 議案第2号「函館市立幼稚園の保育料及び入園料条例施行規則の一部改正に関し，議決を求めることについて」説明する。
- 改正内容については，「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律」の一部改正に伴い，規定を整備しようとするものである。別表第1と別表第2の減免対象世帯区分の規定について，法律の改正により，法律名の変更や支援給付

の実施に関する経過措置が設けられたことに伴い規定の整備をするものである。

- なお、この規則の施行期日は、平成26年10月1日とするものである。

■橋田委員長

- 議案第2号について何かあるか。

(意見なし)

- 議案第2号は、原案のとおり可決する。

- 次に、日程第3、議案第3号「函館市指定文化財の指定に関し、議決を求めることについて」を諮る。

■生涯学習部長

- 議案第3号「函館市指定文化財の指定に関し、議決を求めることについて」説明する。

- 函館市指定文化財に指定する物件は、函館市所有の考古資料、「豊原4遺跡出土の足形付土版等一括資料」の1件である。本物件は、豊原4遺跡の縄文時代早期末頃の11基の土坑墓群から出土した足形付土版と土器・石器類の一括資料である。

- 豊原4遺跡は、函館市豊原町の汐泊川左岸の段丘上に位置する縄文時代の集落跡で、平成13年の発掘調査の際に、集落跡の一区画から縄文時代早期末頃の土坑墓群が発見され、その中の2基から5点の足形付土版が出土したものである。足形付土版は、1基の土坑墓からは、土坑墓から3点、もう1基から2点が出土したが、5点ともに片面または両面に幼児から子どもの足形がつけられていた。

- 土坑墓からは、足形付土版のほか、磨製石斧やつまみ付ナイフ等の石器類が出土している。足形付土版出土事例としては、函館市南茅部地域の垣ノ島A遺跡から合計17点が出土したほか、道央地域の4遺跡から9点が出土しているだけであり、極めて稀少なものとなる。

- また、足形付土版が墓に副葬された目的については、諸説あるが、幼くして死去した子どもの形見として保管され、その後に親の墓に副葬されたものとも考えられているなど、縄文時代における葬送儀礼の一端を考察することができるものである。

- 足形付土版については、縄文時代の精神文化および葬送儀礼などの風習を知る上で貴重な資料であるとともに、全国的にも極めて稀な出土例で考古学的にも極めて価値が高く、函館市の有形文化財として妥当なものであるとの答申を、8月28日に、函館市文化財保護審議会から得たので、函館市指定文化財に指定しようとするものである。

■橋田委員長

- 議案第3号について何かあるか。

(意見なし)

- 異議がないので、議案第3号は、原案のとおり可決する。

■終了宣言

- 午後5時15分

議事録署名人 小葉松 洋 子
" 佐 藤 敬 一

調製者庶務係 水 山 学